

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪のお宝再発見！文化財建造物の魅力を知ろう（国文化財指定記念事業）
事業主体 (連絡先)	諏訪市 (諏訪市教育委員会事務局生涯学習課 0266-52-4141(代) 内 582)
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	800,200 円（うち支援金：596,000 円）

事業内容

片倉館国重要文化財指定5周年、上社本宮国重要文化財追加指定を記念し、下記事業を実施した。

- 上諏訪地区の文化財建造物紹介マップの作成
「点」で存在する文化財建造物を古地図によるストーリー性のある歴史空間への“見える化”をはかった。
- 文化財ガイドウォークの開催
上諏訪地区（12月17日）と上社本宮（12月18日）にて、のべ62名参加で実施した。
- 文化財講演会の開催
国登録有形文化財の諏訪市文化センター（1月29日）、国重要文化財片倉館（2月12日）を会場に、のべ165名参加で開催した。



【文化財講演会】

【目標・ねらい】

- ①日頃見慣れた文化財建造物の価値をあらためて学ぶ機会とする
- ②文化財建造物マップを作成し、ストーリー性のある歴史空間の“見える化”をはかる
- ③文化財ガイドにヘリテージマネージャーを活用する
- ④地域の誇りとする“宝”＝文化財建造物によるまちづくりを考えるきっかけとする。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・文化財講演会やガイドウォークではほぼ全員が文化財に興味・関心を持って参加していることから、地域住民が文化財建造物を保護・活用していく上での情報・知識を得る格好の機会を提供できたと考えます。
- ・一般的に50歳以上の参加が多かったものの、文化財をツールとした生涯学習の継続がやがて若年層に出身地の誇りとして伝わり、将来のUターンにつながることで生産年齢人口減少抑制が期待される。
- ・約60年前の市街古地図を用いた上諏訪地区文化財建造物紹介マップは、利用者の強い興味・関心を得ることができた。

※自己評価【A】

【理由】

講演会・ガイドウォークに多くの参加をいただき、文化財建造物の価値・利用について理解を深めることができました。また、文化財建造物マップによって地域の歴史的な成り立ちを、そこに残る“宝”の意義を再認識できました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・講演会やガイドウォークが歴史的建造物の保護制度について理解・関心を得やすくする契機となった。今後は民間所有物件を登録有形文化財として件数を増加させ、ストーリーのある魅力的な歴史空間の形成を促進し、地域活性化を導くことに努める。
- ・上諏訪地区文化財建造物紹介マップについては、文化的景観を生かした観光ガイド、まちなみ保存計画等への活用が見込まれる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある